

【サントペテルブルクの響き～ナディア・ルバネンコ ピアノリサイタル】

日時： 2008年3月23日(日) 13:30～14:30
会場： 東京富士美術館 ロビー

出演： ナディア・ルバネンコ(ピアノ) 萩原淑子(お話)

内容： ロシア・サントペテルブルク出身の実力派ピアニスト“ナディア・ルバネンコ”。音楽一家に生まれ、サントペテルブルグ音楽院を卒業。その後恩師ウゴルスキー氏の助手として同院で指導にあたり、91年にはブレーメン国際ピアノコンクールで優勝。ヨーロッパ各地で活発な演奏活動を展開中。現在、モーツァルテウム音楽院で後進の指導にもあたっています。ご期待ください！

曲目： チャイコフスキー／四季



ナディア・ルバネンコ(ピアノ)
Nadja-Rubanenko

1963年ロシアのサントペテルブルグ生まれ。5歳でピアノを始め、サントペテルブルグ音楽院卒業。その後恩師A.ウゴルスキー氏の助手として同院で指導にあたる。

1991年よりザルツブルグ在住。モーツァルテウム音楽院にてライグラフ氏に師事。1991年ブレーメン国際ピアノコンクールで優勝。以来ヨーロッパを中心に積極的な演奏活動を展開している。

アルテ・ノーヴァ・レコードよりCDを多数発売。ヨーロッパ各地で講習会を開き、また、モーツァルテウム音楽院で後進の指導にあたっている。オクーンアンサンブルメンバー。

萩原淑子(お話・ヴァイオリニスト)
はぎわら●よしこ

<http://www.amadeschool.com/>

東京出身。中学卒業と同時にハンガリー政府給費留学生としてハンガリー国立リスト音楽院に留学。1989年最優秀で卒業後、2年間恩師D.コヴァーチの助手として母校にて後進の指導にあたる。

1999年までブタペスト祝祭オーケストラメンバー。現在ザルツブルグと東京に在住。カメラータアカデミカ、東京アンサンブルなどで演奏する他、室内楽、ソロ活動にも力を入れている。ヴァイオリンスクールAMADEヴァイオリン講師。

